

44.治験の実施症例件数

項目の解説

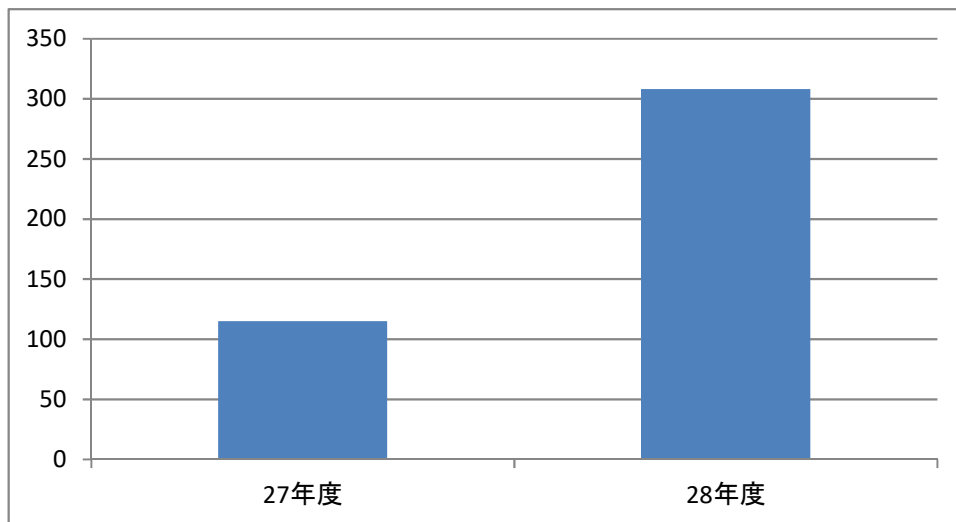
新規開発の医薬品あるいは医療機器の治験を行うことは、国立大学附属病院にとって重要な社会的責任の一つです。それらをどの程度実施しているのかを表現する指標で、実施体制が整っていることや、先端医療に対する取り組みが盛んであることも反映しています。

契約しても実施に至らなかった場合あるいは完了していない場合もあるため、契約数ではなく実施完了により取り組みを評価します。

平成28年度は、治験が増えたことで治験患者が増加しました。

当院の実績

27年度	28年度
115	308 (件)



定義

実施症例件数です。

登録件数ではなく、実施完了件数(※)です。

※治験終了の有無を問わず、契約した治験で実施の済んだ症例数

